

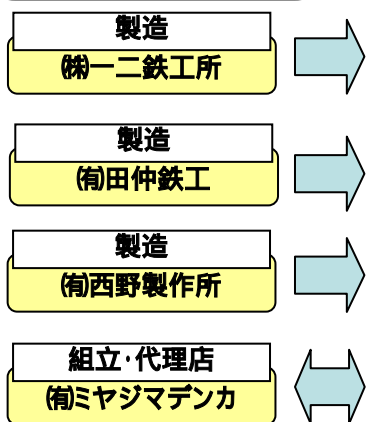
地域	京都府南丹市	認定日	平成20年3月31日	5 - 19 - 086
事業分類	製造(一般機械)	テーマ分類	環境	

事業名: 強酸性水噴霧式排気脱臭装置付4槽自然循環式「業務用生ゴミ処理装置」の製造と販売

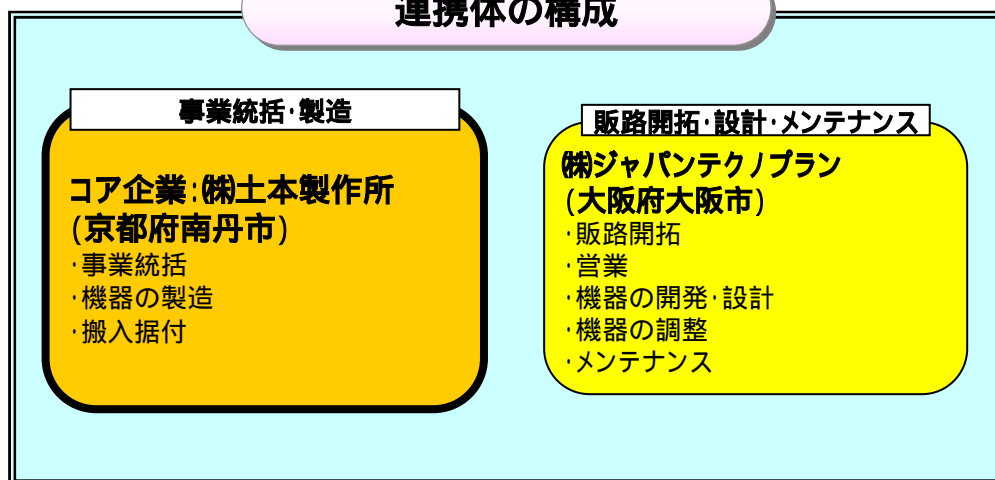
事業概要(新規性、市場性等)

- ・食品関連事業者を対象とした「業務用生ごみ処理装置」を製造、販売する。
- ・本製品は、効果的な攪拌翼を持つ4槽構造自然循環式発酵槽(オーバーフロー方式)で、細かな制約条件にとらわれることなく、生ごみの連続投入が可能で、安定した発酵を続けることができる。
- ・特殊な発酵促進菌や薬品を一切使用しない自然発酵のため安全であり、環境に負荷をかけにくい。
- ・数ヶ月掛けゆっくり発酵させるため最大2~3%とまで生ごみの減量が可能で、最終的には二次発酵の恐れのない完全熟成堆肥に仕上がる。
- ・さらに、強酸性水噴霧による新開発の排気脱臭装置を取り付け、臭気的大幅抑制に成功している。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

補助金
低利融資
信用保証
設備投資減税
特許料減免



処理装置の例

連携のきっかけ、特徴

- ・コア企業の(株)土本製作所は、平成17年に大手環境整備会社からゴミ処理装置と組み合わせる除湿装置の設計、製作の依頼を受けた。
- ・これまで、この環境整備会社は自社のゴミ処理装置のクレーム処理に頭を悩ませてきており、装置改良をコア企業に依頼してきた。
- ・技術を高く評価されているコア企業は、ゴミ処理装置の分野は未経験であったため、装置改良の以前から交流があり、設計開発を得意とする(株)ジャパンテクノプランと共同で除湿装置の開発と改良に取り組むこととなった。
- ・この除湿装置の開発が一段落した時点で、上記の環境整備会社がゴミ処理装置からの撤退の意思を固めていたため、コア企業は特許を含めた事業そのものを譲り受けた。
- ・この譲渡を受け、コア企業は開発で協力してきた(株)ジャパンテクノプランと連携を組み、本事業を立ち上げ、ゴミ処理装置の分野に本格参入することになった。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社土本製作所 代表取締役 土本春男	
所在地	京都府南丹市美山町盛郷古木5番地	
創業	平成7年9月	
資本金・従業員数	1,000万円	8名
業種	石油販売用鋼板製油槽の製作	
T E L	0771-76-0308	
F A X	0771-76-0557	
ホームページ		
e - m a i l	0308-h.domoto.co@kje.biglobe.ne.jp	

PR等その他の情報

- ・本事業は、生ゴミを大量に発生する業界をターゲットとしています。
(各種食品産業スーパー、ホテル、小中学校給食センター、病院、官公庁、自衛隊、駐屯地、保養所等)
- ・認定に至るまでには、長崎PM、田中SMの献身的なご支援及びご協力により、今日に至ることが出来ました。
- ・現在、自衛隊駐屯地及び、大手スーパー、企業保養所、病院、地方自治体との商談中であります。
今後は、代理店(主に各地環境整備会社との共存)の教育育成を行い、PRとしては「環境新聞」「日刊工業新聞」等に掲載する予定で、販売促進活動を行い売り上げ計上に努力します。